TADANO

カーゴクレーンはタダノ

操作はゆっくりと、確実に行なって、安全運転をしてください。

オペレーティング プロセスガイド

安全運転のために

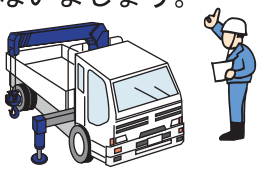
■ 移動式クレーンの運転には資格が必要です。

つり上げ荷重	運転	玉掛け
0.5トン以上 1トン未満	特別教育	特別教育
1トン以上 5トン未満	技能講習	技能講習
5トン以上	運転免許	

■ 取扱説明書を読んで操作方法を理解しましょう。

■ 誤った機械の操作や点検・整備は、機械の損傷や人身事故の原因になります。

■ メンテナンスノートに従い、点検・整備を行ないましょう。

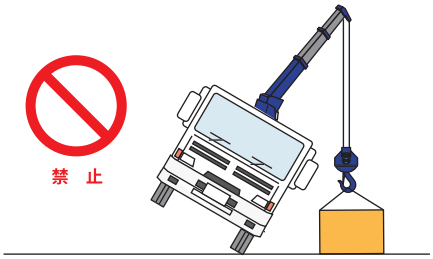


■ 日常の点検・整備をおろそかにすると、機械の寿命を縮めたり、思わぬ事故を起こします。

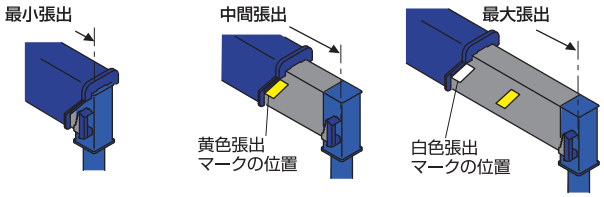
■ 作業中、通行人や車両に危険が生じないように対処しましょう。

■ 作業現場内に関係者以外の車両や人などが入ると、接触事故や人身事故の原因となります。

●アウトリガを設置しないでクレーン操作することを禁止します。

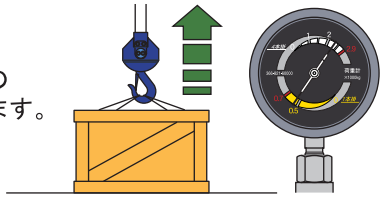


●張出幅によって、定格総荷重が変わります。



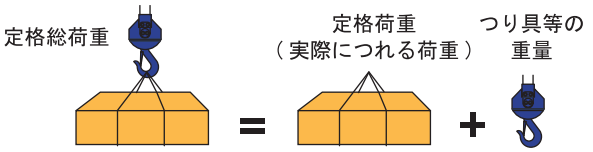
●荷重計で荷の重さを測り、オーバーロードになっていないことを確認してからつり上げてください。

・ウインチ操作以外での荷の地切りは禁止します。

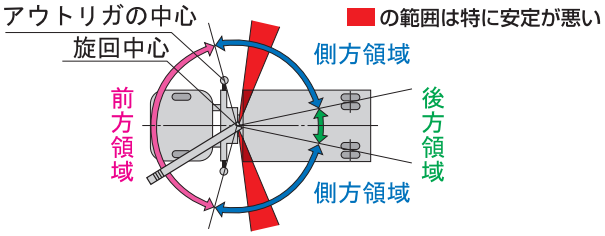


●誤った玉掛け作業はしないでください。

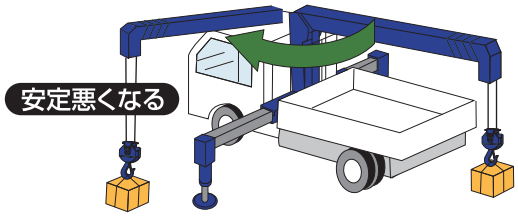
●定格総荷重の範囲内で作業してください。



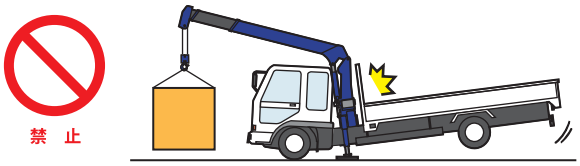
●旋回方向により、車両の安定が変わります。転倒に注意し、ゆっくりと操作してください。



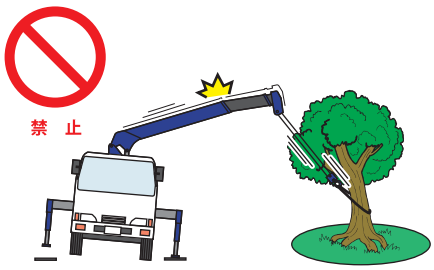
・安定は後方から前方になるほど、悪くなります。



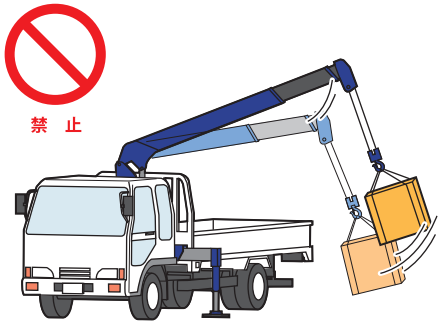
●アウトリガより前方では、定格総荷重の1/4(25%)を超える作業を禁止します。



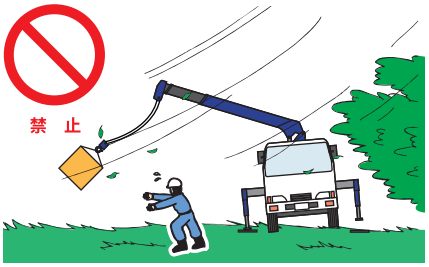
●荷の横引き、斜めづり、引き込みは禁止します。



●乱暴な運転はしないでください。



●瞬間最大風速が10m/sを超えるような強い風が吹くときは、作業をやめてください。



・ブームを格納してください。

資料番号：TM-ZE/OPG-2J
©2008 株式会社タダノ PRINTED IN JAPAN

TADANO

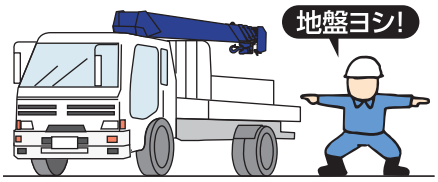
カーゴクレーンはタダノ

操作はゆっくりと、確実に行なって、安全運転をしてください。

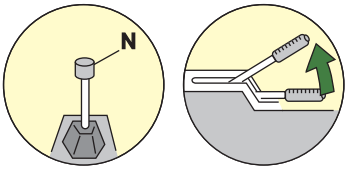
オペレーティング プロセスガイド

クレーン操作準備

1 地面が堅くて平坦な場所を選んで停車してください。

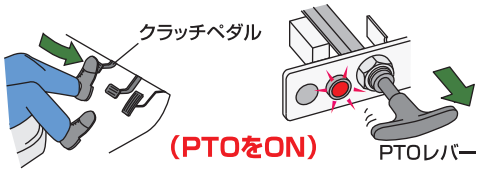


2 トランスミッションを「N」または「P」にし、パーキングブレーキをかけてください。



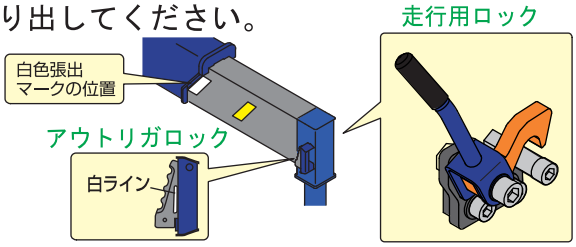
・守らないと、思いがけず車両が動くことがあります。

3 クラッチペダルを踏み込み、PTOを「ON」にしてください。



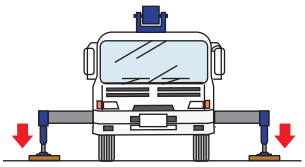
・車両メーカー発行の取扱説明書に従ってください。

4 走行用ロックを解除してアウトリガを最大に張り出してください。



・アウトリガロックの白ラインが見えていること

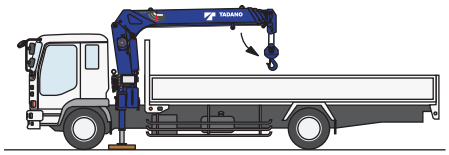
5 車両を水平に設置してください。



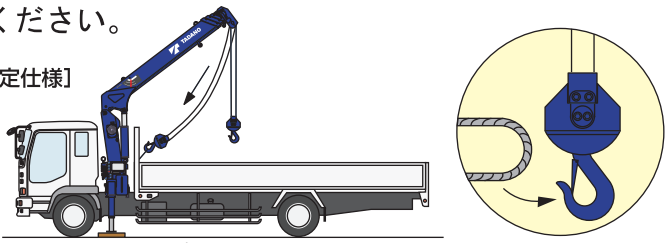
・地面の状態に合った敷板を敷いてください。
・前輪が浮き上がらず、軽く接地するようにアウトリガを設置します。

6 ワイヤロープをゆるめて、フックを取り出してください。

［フックイン仕様］



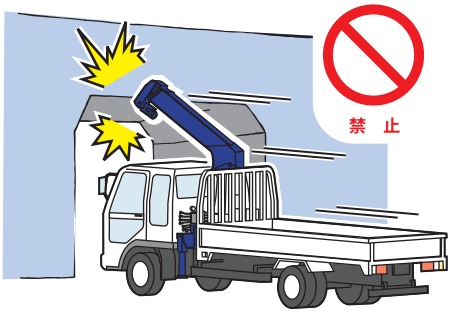
［ロープ固定仕様］

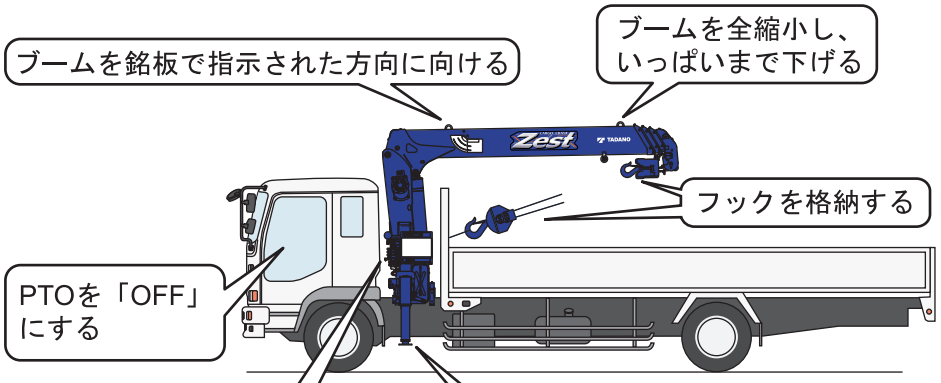


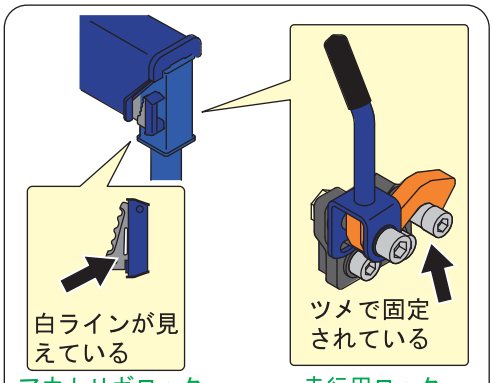
・フックを固定ロープから外します。

走行姿勢へ

●車両登録時の走行姿勢になっていることを確認してください。
●ブームの旋回装置に異常があるときは走行しないでください。
カーブを曲がるときブームが振れて危険です。







資料番号:TM-ZE/OPG-2J
©2008 株式会社タダノ PRINTED IN JAPAN